

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	心アミロイドーシス患者における臨床背景、併存疾患および検査指標の包括的探索研究	
1. 研究の目的と方法	<p>この研究は、心アミロイドーシス（主にトランスサイレチン型心アミロイドーシス）の患者さんを対象に行います。心アミロイドーシスは心臓だけでなく、神経や腱、背骨など全身に影響することがある病気であり、心臓の症状が出る前に、手のしびれや腰・背中の病気（手根管症候群、脊柱管狭窄症等）が先に現れる場合があることが分かっています。本研究では、患者さんのこれまでの病歴、合併している病気、検査結果などと、病気の進行度やその後の経過との関係を調べることで、</p> <ul style="list-style-type: none">・この病気をより早く見つけるための手がかり・今後の経過を見通すための目安 <p>を明らかにすることを目的としています。</p> <p>この研究は、これまでに当院で診療を受けた患者さんのカルテ記載、検査データ（採血、心電図、画像検査、病理所見等）の記録を振り返ることにより行います。必要に応じて、すでに採取されている組織検体を用いて、病気の種類をより詳しく調べる追加の検査を行うことがあります。年齢、これまでの病気、検査結果、治療経過などの情報を特定の個人を識別出来ないように加工したうえで整理し、病気の特徴や経過との関係を統計的に分析します。この研究によって得られた結果は、将来の心アミロイドーシスの早期発見や、より適切な治療や経過観察につながることを期待されます。</p>	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	心アミロイドーシスの患者さんで、2023年1月1日～2026年1月5日の間に附属病院にて心アミロイドーシスの治療（検査）を受けた18歳以上の方。 （手根管など手術組織からアミロイドが検出され、心アミロイドーシスが疑われた患者さんも含みます）	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	アミロイドが検出された組織検体（心臓、腱、靭帯、等）
	(2) 試料の取得の方法	診療の過程で得られた試料
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、心電図、画像検査、病理所見）
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	

	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科
		氏名	柏木 雄介
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年4月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科 研究責任者：講師 柏木 雄介（かしわぎ ゆうすけ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3261） 対応時間：平日午前9時 ～ 午後4時		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。